

広沢小だより

《学校教育目標》創立50周年
未来に向かって、自分らしく笑顔で取り組む広沢の子
～何事にもしなやかで折れない心（レジリエンス）の育成～

令和5年度
3月臨時号
京都市立広沢小学校

学校評価アンケート結果のご報告

12月に「学校評価アンケート」を実施しました。児童は学習用コンピュータを活用して回答しました。保護者の皆様には、例年通りアンケート用紙を配付し、実施しました。回答率97.8%と、たくさんの貴重なご意見をいただきました。成果と課題、さらに学校運営協議会の皆様よりいただいたご意見をあわせてご報告させていただきます。

♥ 楽しい学校、確かな学力を目指して

「学校は楽しい」と感じている回答が、子ども達・保護者で90%以上あり、大変うれしい結果でした。さらに、まだ十分とは言えませんが、学習に関する項目での保護者の回答が少し伸びたこともうれしい結果と言えます。また、今回は下がってしまった児童の回答でも、90%程度がよい評価でした。1年を通して、子ども達に学力をつけるために丁寧に指導してきた結果が表れているのではないかと思います。

来年度も楽しく、分かる授業をめざし、自分の思いや考えを書いたり話したり、友達の思いや考えを聞いたりして、学力の向上を図っていきたいと思います。



▲ たくさん本を読む取組を！

今回の結果で、残念ながら読書に関する項目で、保護者のよい評価の回答が、50%を切ってしまいました。おうちで読書をする子が少ないのでないかと思います。来年度に向け、おうちでも読書をする取組を考え、子ども達がさらに本に興味をもてるようにしていきたいと思います。ぜひ、ご家庭でも本に親しむ時間を増やしていただきたいと思います。



★ 地域・PTAとの連携、京都嵯峨学園の取組

今年度は、コロナ禍が落ち着き、コロナ流行以前のように、学校行事や京都嵯峨学園の取組、50周年記念事業や地域の行事等を、たくさん行うことができました。そのため、今回の結果では、それに関連する項目で、「そう思う」「だいたいそう思う」の回答率が高くなりました。

特に今年度は、創立50周年を迎える地域の方々とともにさまざまな事業や式典を行うことができました。それらを通して、50周年をお祝いするとともに、広沢小学校の歴史、そして、広沢小学校は地域の方に支えられていることを、改めて実感することができました。また、今年度は、地域の方々とたくさん交流することができました。ありがとうございました。そして、「京都嵯峨学園三校交流すもう大会」「広沢ふれあい広場」等、子ども達が楽しみにしていた行事が、PTA・地域の皆さんとのご協力で行うことができました。



今後も、京都嵯峨学園（小中連携）の取組を大切にしながら、PTA・地域の方々のご協力をいただき、子ども達の教育活動を進めていきたいと思います。

どうぞよろしくお願ひします。

地域の方との七輪体験

	児童			保護者		
	R5前期	R5後期	前期と後期の差	R5前期	R5後期	前期と後期の差
①学校は楽しいと感じている。 ♥	93.0	93.6	0.6	95.4	97.1	1.7
②すんで学習にとりくんでいる。	94.1	94.4	0.3	80.6	84.0	3.4
③テストやプリントの直しを、きちんとやりぬいている。	93.3	93.6	0.3	64.3	69.6	5.3
④学習予定表を見て、学習の準備をしている。	94.7	92.7	-2.0	82.6	83.7	1.1
⑤学校の勉強はよくわかる。	96.1	95.8	-0.3	87.0	85.4	-1.6
⑥自分の思いや考えをノート等に書いている。	93.3	88.5	-4.8	77.7	81.4	3.7
⑦自分の考えをしっかりと話している	86.9	87.4	0.5	81.5	83.4	1.9
⑧先生や友達の話をしっかりと聞いている。	95.5	94.4	-1.1	86.2	90.0	3.8
⑨学習用コンピュータは学習に役立っている。	95.8	95.5	-0.3	86.8	88.0	1.2
⑩進んで読書をしている。 ▲	88.0	82.1	-5.9	55.9	49.6	-6.3
⑪進んで宿題にとりくんでいる。 ♥	94.7	92.4	-2.3	72.7	77.6	4.9
⑫自主学習に進んでとりくんでいる。	90.2	89.4	-0.8	58.6	66.2	7.6
⑬約束やルールを守って行動できている。	96.4	96.4	0	92.3	92.6	0.3
⑭やさしくていねいな言葉をつかっている。	90.8	92.2	1.4	88.8	89.7	0.9
⑮自分から気持ちのよいあいさつをしている。	90.2	86.0	-4.2	77.7	77.4	-0.3
⑯むずかしいことでもがんばって挑戦している。	94.1	92.7	-1.4	70.5	72.2	1.7
⑰いじめ・なかまはずれしないように気をつけている。	96.6	97.5	0.9	98.3	98.6	0.3
⑱ゲーム・テレビの時間を決め、早寝・早起きをし、時間を考えて生活している。 ♠	84.6	74.8	-9.8	58.6	58.0	-0.6
⑲進んで外遊びをしている。	86.9	85.4	-1.5	76.6	70.5	-6.1
⑳好ききらいなく食事をしている。	86.6	87.4	0.8	73.2	75.4	2.2
㉑つま先立ちなどの足育が健やかな生活につながっている。	97.5	96.9	-0.6	88.8	91.7	2.9
㉒学校の様子がよくわかる。	94.4	91.3	-3.1	94.2	94.0	-0.2
㉓地域の特色や人材を生かした取組を行っている。				91.2	94.3	3.1
㉔夢や希望をもって活動している。	91.6	90.8	-0.8	84.8	89.1	4.3
㉕京都嵯峨学園の名称について、知っている。				82.5	85.4	2.9
㉖京都嵯峨学園について、情報提供ができる。				★ 80.0	84.8	4.8
㉗京都嵯峨学園は、連携した教育活動が取り組めている。				81.9	86.0	4.1

♠ 生活習慣の見直しを！

今回、「読書」、「ゲーム・テレビの時間を決め、早寝・早起きをし、時間を考えた生活」、「外遊び」等の「そう思う」「だいたいそう思う」の回答が減っています。この結果から、子ども達の生活が乱れているのではないかと懸念を抱いています。家庭での時間をどう過ごすか、今一度ご家庭で話をしていただきたいと思います。学校としては、以下のことを繰り返し学習・指導することの大切さを改めて感じています。これからも、ご家庭と連携を図って、子ども達の生活を見守っていきたいと思います。

- ・ゲームやテレビの時間を決め、やりすぎ・見すぎないように
- ・早寝早起きをする
- ・そのためには、時間を考えて生活をする
- ・ゲームやテレビよりも、読書や学習の時間を大切にする
- ・外で元気に遊ぶこと



学校運営協議会理事会でのご意見

○「学校運営協議会」で、地域との連携について考えて進めていることを、保護者の皆さんにもっと知ってほしい。

【学校運営協議会とは…】



学校と地域との協働活動を通して、子ども達に地域への愛着や地域の一員としての役割、人との絆の大切さを伝えるなど、将来の地域の担い手の育成を図るとともに、地域の活性化を図るため、学校運営協議会が設置されています。理事会では、「どんな子ども達を育て、どんな地域にしていきたいのか」を議論し、具体的な活動につなげています。そして、毎年2回、総会も行っています。

○家庭の生活を見直してほしい。

家庭で、本を読む環境（保護者が本を読んでいるか等）や時間を決めた生活環境（早寝早起きをしよう等の声かけをしているか等）があるかどうかが大切だと思う。家庭で、保護者が本を読んだり早く寝たりする等よい生活を送り、子どもにその姿を見せることと、子ども達の生活もよくなるのではないか。



○子ども達の言動にゲームやYouTube等が影響を及ぼしている。

まねをしたり影響を受けたりして、言葉や行動に影響が出ているのではないか。

○「子ども達を、地域で育てよう！」という意識をもつ。

家庭教育学級で家庭での教育について考える機会をもったり、保護者の皆さんのが家庭でのことを話せる場を作ったりしていく。家庭教育力をあげたり、保護者同士がつながりをもって相談できたりすることが大切ではないか。

